



# 松ヶ崎小学校だより

令和 8年 1月30日  
校長 金谷 勝弘

## 一日一日を大切にする2月



立春を迎えましたが、校庭には、まだ冷たい風が吹き、冬の名残を感じる日々が続いています。そんな中でも、子どもたちは、友だちと声をかけ合いながら、毎日を楽しく大切に過ごしています。

本校がこの地で歩んできた時間も、いよいよ残り二か月となりました。一日一日をかみしめながら、春へとつながる歩みを続けていきたいと思ひます。

1月も行事は、盛りだくさんでした。しかし、子どもたちは、一つひとつの行事を丁寧に準備して、当日もしっかり計画を実行し取り組んでくれました。

### 大根収穫

9日(金)の2限目に3・4年生が大根を収穫しました。正木さんからは、今年の大根は、例年になく大きいよ。と一言ありました。児童みんなは、自分たちの腕よりも大きい大根を身体いっぱい使って、一人5本以上抜きました。その日の下校は、全校児童一人一本持ち帰りました。とてもおおきかったね。



### 松阪市小学生サッカー大会

10日(土)松阪市総合運動公園において、松阪市小学生サッカー大会があり、3年生から6年生までの大会参加を希望した児童10人が大会に出場しました。12月末からコツコツと積み重ねてきた練習の成果をピッチの上で存分に発揮してくれました。1回戦は、松江小学校と対戦し、点数の開く展開になりましたが、点数以上に印象的だったのは、試合の最初から、最後まで子どもたち一人ひとりがよく動き、声を掛け合い、最後まであきらめることなく、全力でボールを追い続ける姿でした。子どもたちにとって、学校にとっても忘れられない一日となりました。



### 赤い羽根共同募金贈呈式



15日(木)、校長室で、児童会の3人から、社協さんに、まっさきフェスティバルで、皆さまから、集めた赤い羽根募金を渡しました。社協さんから、みんなが集めた募金は、松ヶ崎地域の場合、配食サービスの材料代になっていることなど、募金の使い道なども教えてもらいました。